

高齢者教養講座

「平塚海岸地区の姿」を学ぼう



市内にお住まいの六十歳以上の方を対象に高齢者教養講座を開きます。歴史、民俗、自然などの視点から平塚海岸地区の姿を学んでみませんか。講座は、いずれも初日が講義で二日目が野外での実地検証です。

目の健康講座

十月十日の目の愛護デーの事業の一環として目についての講演会と相談会を開きます。

また、会場ではアイバンクの登録もできます。
▽期日 10月4日(日)
▽会場 ひらつかスカイプ

健康福祉

貧血教室を開く

栄養士と保健婦が貧血予防についてお話しし、調理実習で貧血予防食を作る教室です。
▽日時 9月29日(火)午前10時～午後1時30分
▽会場 保健センター
▽持ち物 三角布、エプロン、おてふき
▽定員 20人(先着順)
お申し込みは、保健センター(☎34-031)へ。

健康講話が

ラザ(MNビル11階)
▽内容・時間
【講演会】「目の成人病―糖尿病を中心として―」午後1時～2時
【相談会】眼科の医師による目の健康相談、午後2時～4時
お問い合わせは、平塚市医師会(☎31-0814)へ。

高血圧の知識と予防法について医師がお話しします。
▽日時 9月28日(月)午後1時30分～2時30分
▽会場 保健センター
▽持ち物 筆記用具、健康手帳
▽締め切り 9月25日(金)お申し込みは、保健センター(☎34-031)へ。

楽しく体験教室

保健センターでウォーキングの体験教室が開かれます。内容は、歩き方と腰、ひざの痛みの予防です。
▽日時 9月29日(火)午後1時30分～3時30分
▽持ち物 運動しやすい服装、運動靴、タオル
▽締め切り 9月25日(金)お申し込みは、保健センター(☎34-031)へ。

女性のための健康教室

内容は「女性ホルモン補充療法の実践」です。
▽日時 10月6日(火)午後3時30分～5時
▽会場 市民病院北棟2階
▽申し込み方法 市民病院婦人科外来の予約ノートに氏名を記入する(予約制)
お問い合わせは、午後二時から五時までの間に市民病院婦人科外来(☎32-015内線2218)へ。

保健医療セミナーで
消化器がんや生活習慣病についての講話と心と体の

健康づくり

平塚市原ホームの介護者教室で公開講座を開きます。
▽日時 10月3日(土)午後1時30分～3時
▽講師 高山直樹さん(和泉女子短期大学助教授)
▽定員 100人(先着順)
お申し込みは、平塚市原ホーム(☎35-6060)へ。

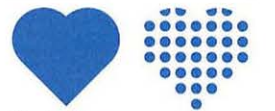
介護と人権擁護の講演

平塚市原ホームの介護者教室で公開講座を開きます。
▽日時 10月3日(土)午後1時30分～3時
▽講師 高山直樹さん(和泉女子短期大学助教授)
▽定員 100人(先着順)
お申し込みは、平塚市原ホーム(☎35-6060)へ。

家庭介護の教室

高齢者の食事の介助、床ずれ予防、住宅改造などについての講習会を開きます。
▽期日 10月16日・19日・21日・23日
▽時間 午後1時～4時

福祉サービス紹介コーナー



デイサービスで気分転換

お年寄りの中には、足腰が弱ってきて一人で外出することに不安を感じて家に閉じこもりがちになったり、近所に友人が



いなくなったりするなど様々な理由で孤独を感じている人が少なくありません。

このような方のために、自宅からケアセンターまでバスで送迎し、入浴やレクリエーションなどを楽しくしていただくデイサ

ービスを実施しています。このサービスは、六十五歳以上のお年寄りで体の弱い方だけでなく、一人暮らしの方や痴呆の方も利用できます。また、車いすの方も参加できますが五時間程度座っている方に限ります。▽利用日 利用者と面談のうえ、決定します。(週1～2回)
※あらかじめ高齢福祉課で在宅福祉サービスの登録をし、ご利用ください。
◆問い合わせ先 高齢福祉課(内線219)

小児マヒ(ポリオ)の予防接種

3か月以上7歳6か月未満のお子さんを対象に、小児マヒ(ポリオ)生ワクチンを投与します。お問い合わせは、健康課(内線260)へ。
▽受け付け 午後1時30分～2時40分
▽持ち物 母子健康手帳、筆記用具、体温計

日程	実施会場
10月9日(金)	保健センター
12日(月)	★JA湘南土沢支所 なぎさふれあいセンター
14日(水)	旭南公民館
16日(金)	★城島公民館 中原公民館
20日(火)	★豊田公民館 須賀公民館
21日(水)	★岡崎公民館 大野公民館
23日(金)	★大神公民館 金目公民館
26日(月)	教育会館
27日(火)	金田公民館 神田公民館
28日(水)	保健センター

▽会場 県立湘南老人ホーム(秦野市下大槻119-2)
お申し込みは、県立湘南老人ホーム(☎76-7580)へ。

▽会場 県立湘南老人ホーム(秦野市下大槻119-2)
お申し込みは、県立湘南老人ホーム(☎76-7580)へ。

低肺機能者の講習会

結核後遺症による慢性呼吸不全の方を対象に「呼吸不全と日常における息切れ

お申し込みは、県立湘南保健福祉事務所保健予防課(☎32-0130)へ。

保健福祉総合相談窓口(市役所1階)

高齢者や障害者などのため用意されている様々な保健福祉サービスの利用相談や申請などを受け付けています。
◇日時 月～金曜日の午前8時30分～午後5時
◆健康相談を追加 9月から、今まで市民相談室で受け付けていた健康相談を、保健福祉総合相談窓口で受け付けます。相談員は保健婦で、予約は不要です。
◇日時 毎月第3月曜日の午前9時～午後4時(9月21日)

バリアフリー住宅相談(市役所1階・市民相談室)

10月から高齢者や障害者に配慮した住宅改造の設計相談を(社)県建築士事務所協会平塚支部がお受けします。
◇日時 毎月第3週目の月曜日の午後1時～4時(10月12日)
《問い合わせ先》 保健福祉総合相談窓口担当(内線671)

年とったおじいさんと孫

《グリム童話から》

昔、おじいさんがいました。

(中略)

あるとき、おじいさんは手が震えて小さな皿をしっかりと持つことができなくて、床に落として割ってしまいました。若い嫁は強く叱りつけましたが、おじいさんは何も言わずに、ただため息をつくばかりでした。そこで二人(息子と嫁)は銅貨二、三枚で木の小さな皿を買ってきました。今度はおじいさんはその皿で食事をするように言われました。さてそのようにみんなが座って食事をしていくと、四歳の小さな孫が床の上で小さな板切れを拾い集めていました。「何をしているんだい?」父さんが聞きました。「うん、えさおけを作ってるのさ。ばくが大きくなったら父さんと母さんにこつから食べさせたいのよ」と、子どもは答えました。そこで二人は泣きだすと、すぐにおじいさんをテーブルへ連れてきました。それからみんなと一緒に食事をさせました。そして少しづついこぼしても、何も文句を言いませんでした。

………《9月15日は敬老の日です》………

イースタンリーグ公式戦 高校生以下は無料です

◇問い合わせ先 総合公園管理事務所☎35-2233

10月3日(土)18時～平塚球場・横浜ベイスターズ×日本ハムファイターズ(8月28日に雨天中止となった試合の振り替えです)
入場料は大人1,000円(全席自由)、高校生以下は無料です。入場券は試合当日午後4時から、平塚球場で発売します。

街 情 報

平塚市役所 〒254-8686 浅間町9-1 ☎23-1111・35-1111

戦争犠牲者を追悼

戦争犠牲者を追悼し平和を祈念する集いを開きます。
▽日時 10月6日(火)午前



10時30分～11時30分
▽会場 平和慰霊塔前(八幡山公園内)

よい園の作文の結果

よい園の作文コンクールは、応募総数百五十四点の中から次の方が「優秀」に選ばれました。(敬称略)

9・10月のSCN・ナパサ



9月19日(土)18:30からJリーグ生中継(2ch)
ベルマーレ平塚VSヴィッセル神戸
がんばれ！われらがベルマーレ平塚

◆「みんなのテレビ～平塚発・まち探検～」

市内の各地区のみなさんがご自分の住む地域を紹介する「みんなのテレビ」。今回は、土屋公民館から生中継。土屋地区の魅力に迫ります。(2ch)
◇放送日 9月20日(日)14:00～14:45



土屋公民館から生中継

SCN ☎22-1213 (代)



あつ地震だ！大災害が発生したらラジオはナパサ(FM78.3MHz)をお聞かせください。地域の災害情報をお伝えします。

◆新番組「福祉ふれあい広場」

毎回、様々なテーマをもとに高齢者の介護や子育てなどに耳よりな地域の福祉情報をお伝えします。

◇放送日(10月) 毎週火曜日 9:00～9:15

◆リクエスト ☎22-0783 (受付時間19:00～翌日6:00)

FAX 23-7200

FM湘南ナパサ ☎23-7111 (代)

ブロック塀の調査

地震で倒壊の恐れのあるブロック塀の調査をします。来年度三月までの間に調査員がお伺いしますのでご協力をお願いいたします。

▽調査対象 八幡(昨年の実施地区を除く)、大野、真土、横内、神田、相模および山下小学校周辺の高さ1m以上のブロック塀など

お問い合わせは、建築指導課(内線610)へ。

▽試験会場 勤労会館
▽申し込み方法 9月16日(水)～9月30日(水)(土・日、祭日を除く午前9時～午後4時)の間に市役所4階下水道総務課までお配りする申し込み書に必要事項を記入し、同課へ。

お問い合わせは、下水道総務課(内線448)へ。

◆中期労働講座「雇用・賃金・心の問題を考える」
「変革をせまられる日本の雇用システム」をテーマに労働講座を開催します。

▽日程 9月25日・30日、10月2日・6日・9日・13日・19日・23日・27日・30日、11月2日・6日

▽時間 午後6時15分～8時15分
▽会場 県平塚合同庁舎

▽募集人数 50人(先着順)
▽受講料 二千七百六十円
お申し込みは、県平塚商工労働センター管理課 ☎22-2711(内線275)へ。

◆無料登記相談へ
相続、会社設立、増資などの登記についての相談をお受けします。

▽日時 10月4日(日)午前10時～午後3時
▽会場 市民センター

お問い合わせは、神奈川県司法書士会小田原支部平塚会 ☎21-6567)へ。

◆特別総合労働相談会が
解雇・退職、賃金などの労働問題について弁護士や商工労働センターの職員が相談を受けけます。

お問い合わせは、平塚調停委員会 ☎31-0513)へ。

9月納期の市税・手数料

- ◆対象税など (第3期) 固定資産税 (第4期) 国民健康保険税 (第6期) 国民年金保険料 (第6期) 清掃し尿従量手数料 (第6期) 清掃し尿ごみ定額手数料 (第2期) 公共下水道使用料 (第6期)
- ◆納期最終日 9月30日(水)

お譲りします (不用品登録情報)



ご家庭で眠っている不用品を再活用させませんか。みなさんからお寄せいただいた情報を登録し、条件が合う方を紹介します。
★譲ってください ベビーベッド、A型ベビーカー、B型ベビーカー、三輪車、ベビー用体温計、ダイニングテーブルセット、パソコン、CDラジカセ、洋裁用パティ、キーボード
★譲ります ①有料 ベビー用体重計、ダブルベッド、カウンターボード、エアコン、かや、エアロバイク(室内運動器具)
②無料 回転式座いす、電気炊飯器、電子レンジ、冷蔵庫、カーテンレール、ベッドマット、油絵用具
◎不用品の登録やあっせんは、電話などでお受けします(先着順)。受け付けは、土・日曜日、祝日を除く午前8時30分から午後5時までです。交渉は当事者同士でお願いします。

▽問い合わせ先 市民活動推進課(内線263)

緑のあっせん

ジンチョウゲ(70cm2本)、ゴールドクレスト(3m2本)、マツ(3m3本)
▽問い合わせ先 みどり公園課(内線591)

9月22日から 美術館常設展

美術館では、9月22日(火)から常設展示の全作品を入れ替え、湘南地方ゆかりの作家の作品を多数展示します。



里見勝蔵「イビサの田野」
油彩・キャンバス 80.3×100.1cm

- ◆主な展示作品
・萬鉄五郎「鵲沼風景」
・中村琢二「奥大井」
・中川一政「薔薇」
・里見勝蔵「イビサの田野」
・今村紫紅「入る日・出る月」
- ◆観覧料
大人 200円
大学生・高校生 100円
中学生・小学生 50円
※第2・4土曜日は、高校生以下無料
- ◆問い合わせ先
美術館 ☎35-2111

監査の結果

七月二十三日に行われた定期監査(平成9年度の予定)の結果、監査委員小山稔氏、穂坂光俊氏、水野泰助氏から報告がありました。
【監査の対象および結果】
▽環境政策課、環境管理課、環境業務課、みどり公園課、総合公園管理事務所、建築課、水政課、ライナーホーム推進室における収入事務および支出事務、良好に行われているものと認められた。

平塚・花巻交流の森が完成

岩手県花巻市と平塚市の友好都市提携10周年を記念して「平塚・花巻交流の森」が花巻市に完成しました。面積は10.6haで、キャンプ場などが整備されています。事業費は約4億2,000万円で、その内約3,600万円を平塚市が負担しています。

完成を記念して、7月30日から8月1日まで「友好都市少年少女交流キャンプ」が開かれました。平塚市からも42人の小学生が参加して、こけしの絵付けなどを体験しました。

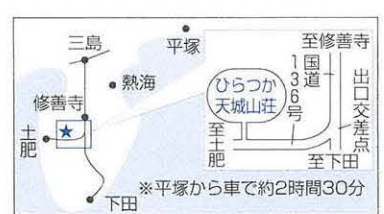
この交流の森は、毎年4月1日から11月30日まで利用できます。

◇担当 交流親善課 ☎25-2520



こけしの絵付けに挑戦

「ひらつか天城山荘」空き状況



◇申し込み ひらつか天城山荘
※申し込みは6か月前から受け付け
・電話 0558-87-1050
・FAX 0558-87-0557
・住所 〒410-3216静岡県田方郡天城湯ヶ島町上船原1120-1
・1泊2食付き、大人4,780円、子ども4,280円から

×印 満室 △印 早めに申し込みを ○印 まだ余裕がある 休印 休館日 平成10年9月6日現在

11	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
月	日	月	祝	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	祝	火	水	木	金	土	日	月
	×	×	×	×	△	×	×	×	休	休	休	休	○	×	○	○	×	×	×	○	×	×	×	○	○	○	○	×	○	○

12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	祝	木	金	土	日	月	火	水	木
	○	○	○	○	×	○	×	×	×	○	×	×	休	休	休	○	○	×	×	○	○	○	○	○	×	×	○	×	×	×	

ハゼ釣り大会

9月23日(祝) 午前8時～午後2時

(荒天の場合は27日に順延)

会場は「湘南潮来」(相模川馬入橋下流)。参加無料。お申し込みは、大会当日の午前8時～10時に所定の申込書を大会本部(朝霧河畔緑地)に提出してください。申込書は、奥津繁八釣具店、はせ川釣具店、西野つり具店、下島釣具店、浦田ボート店、片倉ボートマリーナにあります。中学生以下は保護者の同伴が同意書が必要です。◇問い合わせ先 商業観光課(内線549)

赤ちゃんの健康メモ



●保健センター
・中里34-17
・☎34-0311
●県平塚保健福祉事務所
・豊原町6-21
・☎32-0130



♠島田 遼平ちゃん
平成9年11月25日生まれ
(横内)



♠江原 遼 (左)・弘亮 (右) ちゃん
平成9年9月30日生まれ(入野)



♥吉崎 友絵ちゃん
平成9年9月18日生まれ
(袖ヶ浜)

応募方法 赤ちゃんの氏名(ふりがな)・生年月日・性別・住所と電話番号を記入し、カラー写真(裏に赤ちゃんの氏名を記入)と一緒に広報広聴課「赤

赤ちゃんのステージ

ちゃんのステージ」係(〒254-8686浅間町9-1)へ。対象は市内にお住まいの1歳未満の赤ちゃん。締め切りは前月の20日。今回の応募は41人。



♥多田 遼ちゃん
平成10年1月31日生まれ
(御殿三丁目)



♥中村 莉緒ちゃん
平成10年1月12日生まれ
(東八幡二丁目)



♠杉山 遼ちゃん
平成9年12月31日生まれ
(桃浜町)

★応募写真はCATVでも紹介(1人1回)しています。(SCN・番組名「くすのきTime」)

10月のカレンダー

※ポリオの予防接種の日程を6面に掲載しています。

10月の母親父親教室

- ◇前期(妊娠6か月までの方)
・5日(月)歯の衛生、妊娠中の過ごし方
・12日(月)妊娠中・産後の栄養
- ◇後期(妊娠8か月以降の方)
・19日(月)お産の進み方と産後の過ごし方、呼吸法
・30日(金)赤ちゃんのおふろ
- ◇時間 午後1時30分～4時
(12日は午前10時30分～午後2時)
- ◇会場 保健センター
- ◇持ち物 母子健康手帳、筆記用具、副読本「赤ちゃん」(以上各回とも)・歯ブラシ・コップ・手鏡・牛乳パック(5日)、エプロン・三角布(12

日)、手ふきタオル(30日)

離乳食教室です

- お申し込みは、教室の開かれる1週間前までに会場の保健センターへ。母子健康手帳と筆記用具などをお持ちになってご参加ください。第1子が生まれた父母向けです。
- 【ごっこん離乳食教室】
◇対象 生後4～5か月児
◇日時 10月22日(木)、午後1時30分～2時30分
◇内容 始め方と試食
- 【もぐもぐ離乳食教室】
◇対象 生後7～8か月児
◇日時 10月2日(金)、16日(金)午後1時30分～3時
◇内容 始め方と作り方
- 【カミカミ・ブラッシング離乳食教室】
◇対象 生後10～12か月児

- ◇日時 10月8日(木)、午前10時～11時
- ◇内容 進め方と試食、ブラッシング指導
- ◇乳幼児健康診査は
◇受け付け 午後1時～2時
◇会場 保健センター
- ◇持ち物 母子健康手帳、筆記用具、歯ブラシ(1歳6か月児のみ)
- 【日程と対象】
◇10月の4か月児
・7日10月6月1日～10日生
・14日10月6月11日～20日生
・21日10月6月21日～30日生
- ◇10月の1歳6か月児
・6日 9年3月1日～10日生
・13日 9年3月11日～20日生
・20日 9年3月21日～31日生
- ◇10月の3歳児

- ・1日 7年8月1日～10日生
- ・8日 7年8月11日～20日生
- ・15日 7年8月21日～31日生
- ◇2歳1か月児歯科診査
◇日程 10月6日(火)、20日(火)、27日(火)
- ◇時間 午前9時～10時
- ◇持ち物 母子健康手帳、筆記用具、歯ブラシ
- ◇会場・問い合わせ先 県平塚保健福祉事務所
- ◇すくすく子育て教室
生後5～6か月の第1子を持つ父母向けの教室です。
◇期日 10月2日(金)
- ◇時間 午後1時30分～3時30分
- ◇内容 赤ちゃんに多い病気と育児の話、赤ちゃん体操

- ◇持ち物 母子健康手帳
- ◇会場・問い合わせ先 保健センター
- 育児一口メモ
＜離乳食の量＞
初期のころは、あまり量にこだわらず、まずは離乳食に慣れさせましょう。量は少しずつ増やしていきます。中期ごろには、栄養の3分の1を離乳食からとるようにします。そのとき、粥だけではなく、ほかの食品も増やします。後期ごろからは、栄養の半分以上が離乳食で補われるようになります。食欲などにも個人差が目立ってくるため、多くの種類の食品がとれるように工夫しましょう。

平塚写真スケッチ



美しい人が多い、と思った

「知的発達障害のある人々が、スポーツ・トレーニングプログラムの成果を発表しよう」
「選手、家族、ボランティア、そして地域住民が交流を深める」。スペシャルオリンピック日本夏期ナショナルゲーム神奈川大会が、八月二十八日から三十日まで、東海大学湘南キャンパスで開かれた。
今回は、来年アメリカで開かれる世界大会の選考も兼ねている。会場には、日本全国から参加したボランティアは約七百人。ある大学生は「目標に向かって全力投球する選手を見てみると、普段忘れていたことを気づかせてくれる。彼らから学ぶことはたくさんあります」と話してくれた。ボランティアの合い言葉は「まず行動を起こそう」だそう。
三十日はあいにくの雨。それでも、表彰式では、メダルを受け取るたびに「バンザイ、バンザイ、バンザイ」。雷の音も、セミの声もかき消してしまうほどの大合唱だった。
◇ 目が合えば、あいさつをする。選手がゴールすれば、拍手で迎える。澄んだ瞳、輝く笑顔。みんな強いはずで結ばれている、そしてとても美しい、そう思った。

ひらつかの自然 No.30

秋の夜に鳴く虫



耳にしなくなったクツワムシの声

「ガチャガチャガチャガチャ、クツワムシ」と、かつては小学校唱歌に歌われたクツワムシですが、最近ではめっきり数が減り、その声を聞いたことがない人も多いうです。
平塚市でも、二十年ほど前までは、浅間町の八幡神社の境内、市民病院の裏の畑地、大神の相模川の土手など、市街地に近いところにも群生地があって、その声を耳にするのも少なくありませんでした。しかし、現在では土屋や吉沢の丘陵地に行かないと見つからなくなってしまうようです。鳴く虫

の中でも、ひときわ大きな体をしたクツワムシは、カラスウリのようになつる草が茂ったやぶをすみかにしています。やぶを切り払うと、こうした小動物は住むことができなくなってしまうのです。

クツワムシの翅は、脈が葉脈のように見え、木や草の葉にそっくりです。緑色のものと茶色のものがあって、それぞれ生きた葉と枯れた葉がよく似た色合いをしているというのも、保護色としての意味があるのでしょうが、本人は自分の色を知らないのか、しばしば逆の場所にとまっています。

▽担当 博物館(33) 5111
※博物館の情報コーナーでは、コンピュータで気軽に蓄積情報が取り出せます。クツワムシのタイプは「鳴く虫はねる虫」です。